

経尿道的膀胱腫瘍切除術 (TUR-BT)

を受けられる方へ

様

月日	入院当日・手術前日	当日		1日目	2日目	3日目	4日目	退院
経過	/	検査・手術前	検査・手術後	/	/	/	/	/
処置	<ul style="list-style-type: none"> 身長と体重を測定します 入院時・夕方に検温をします (検温では、体温や血圧を測定します) 	☆手術開始時刻は [:] の予定です ご家族は1時間前までに来院し、病室でお待ちください <ul style="list-style-type: none"> 朝と手術室入室前に検温をします 入室前に血栓予防の靴下を履きます 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で血栓予防の器械を足につける場合があります 随時検温を行います。消灯後も伺いますので、ご了承ください 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の診察があります 日勤の担当看護師が伺うまでは、ベッド上でお待ちください 1日4回検温を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 1日3回検温を行います 			
検査			<ul style="list-style-type: none"> 必要時検査を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 必要時検査を行います 				
安静	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前は病室でおまちください 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室からはベッドで戻ってきます 手術後はベッド上安静です 左右の寝返りは行えます 自力で困難な場合は背中に枕を入れたりなど、看護師がお手伝いします 帰室後4時間後から、ベッドの背中を上げて座ることが出来ます 	<ul style="list-style-type: none"> 医師から歩行の許可がおりた後、日勤の担当看護師が付き添い歩行を行います 歩行に問題がなければ、その後の歩行は一人で行って構いません 	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 入院当日は昼から病院食が出ます。 手術日の21時以降からは、食事を摂ることは出来ません。 21時以降は、夕食後に配布されるOS-1を飲んでいただきます。 ※OS-1は経口補水液で点滴の代わりとなります。 [/] の [] 時までに、アルジネートウォーターとOS-1を [] セット飲みきるようにしてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術当日は絶食です 帰室後4時間後から、水・お茶・スポーツドリンクの飲水が可能となります 飲水開始時は、看護師がベッドの高さなどのセッティングを行いますのでお待ちください 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から通常のお食事になります 食事制限は特にありません 				
治療・薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 持参薬を確認します 	<ul style="list-style-type: none"> 当日朝の内服薬は (あります/ありません) 指示がある内服薬 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室で腕に点滴が挿入されます 夜に抗生剤の点滴を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 前日に引き続き点滴を行います 夕方の抗生剤が終了したら夜間は点滴を行いません 持参薬は、中止の指示がある薬以外は内服を再開してください 	<ul style="list-style-type: none"> 日中点滴を行います。 夕方の抗生剤が終了次第、点滴は終了となります 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日はシャワー浴することは出来ません 		<ul style="list-style-type: none"> 看護師がお手伝いしながら体をタオルで拭き、浴衣からパジャマに着替えます 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴が可能です 			
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 記録表を使用し、尿量を記載します 		<ul style="list-style-type: none"> 手術室で尿道に管を入れてきます 尿は自然に流れ出ます 排便はベッド上で行います。便意がある場合は看護師に知らせてください 	<ul style="list-style-type: none"> 初回歩行が問題なければ、排便時は一人でトイレに行くことができます 		<ul style="list-style-type: none"> 尿道の管が抜けます 排尿記録表に、尿量の記載をしてください 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> 治療の流れを説明します 主治医・麻酔科医師から手術についての説明があります ※説明後、承諾された同意書・説明書の病棟提出分を看護師に渡してください 手術室の看護師が説明に来ます 手術に必要な物品を確認します <p>◆必要物品◆ 浴衣 (レンタルの病衣でも可) T字帯 平オムツ ビニール袋 2枚</p>	<ul style="list-style-type: none"> パジャマのまま手術室に向かいます。 ※下着 (パンツ) は着用し、それ以外の肌着 (シャツやズボン下) は脱いでください 手術に向かう際は、義歯・眼鏡・コンタクト・指輪・ネックレス・ヘアピン・腕時計は外してください 貴重品はセーフティーボックスに入れ、鍵は家族の方に管理してもらうようにしてください 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みは我慢せずに看護師まで知らせてください 尿道に管が入っていることで、管の違和感や尿意を感じることもあります。そのような場合も看護師に伝えてください 麻酔の影響で痰が絡むことがあります。痰はできるだけ出すようにしてください。状況によって痰を出すお手伝いを行います ご家族の方は、患者さんの状態が安定するまでの術後約2時間程度、なるべく付き添いをお願いします 帰宅の際は看護師にお伝えください 	<ul style="list-style-type: none"> 水分は控えず、積極的に摂取するようにしてください <p>※特に血尿が濃い場合は、水分を十分に摂取することで、血尿が和らぎます (1日約2Lが目安です)</p>		<ul style="list-style-type: none"> 尿道の管が抜けたら最初の尿は看護師が色や量などを確認しますのでお知らせください 血尿の濃さによって管を抜く日を遅らせる場合があります 		

※退院までの経過には個人差があります。この治療計画通りには経過しないこともありますので、ご了承ください。